

4 月 19 日は『地図の日』 ～「地図利用実態調査 2016」の結果を発表～

- ・スマホ地図を利用している人は 2013 年と比べほぼ倍増
- ・道に迷った時、スマホ地図に頼る人が全年代で増加中！
- ・方向音痴の自覚がない!? “大人迷子”の実態とは

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山 善司、以下ゼンリン)は、主に日常生活における地図の利用実態を明らかにすることを目的に、全国の約2万人の男女を対象にインターネットによるアンケート調査「地図利用実態調査2016」を実施しました。その結果の一部を、4月19日(火)の『地図の日』^(※)に向けて発表します。本調査は2012年から実施している定点調査で、今回で5回目となります。

※地図の日:寛政12(1800)年旧暦閏4月19日、伊能忠敬が1回目の測量の旅となる蝦夷地に向けて、江戸を出発した日と言われています。

■5年にわたり約9割の人が1年以内に地図を利用、中でもスマホ地図は急伸！

- この5年間で、世の中の約9割の人は日常生活の中で何らかの「地図」を利用しています。
- 1年以内に利用した地図関連の商品・サービスの推移をみると、スマートフォンの地図を利用する人は44.7%となっており、スマートフォンの地図の集計を開始した2013年と比べほぼ倍増となりました。

■道に迷った時にまず頼るもの、スマホ地図に頼る人が増加中！

- 道に迷った時にまず頼るもののうち「通りすがりの人に聞く」「スマートフォンの地図を確認する」の3年間の推移をみると、「スマホ地図」より「人に聞く」の方が高かった年代でも、その差が縮まる・逆転するという動きが見られました。

■大人になってからの迷子経験者は8割以上！そのうち7割以上は方向音痴自覚なし!?

- 大人になってから「道に迷ったことがある」人は82.9%。「迷ったことがない」人は17.1%でした。
- 「道に迷ったことがある」人のうち、74.4%は「自分は方向音痴だ」という自覚がないことがわかりました。

▼今回の詳細な調査結果はこちらよりご覧いただけます。

・インフォグラフィック「大人迷子事情」: <http://www.zenrin.co.jp/dl/map/16.html>

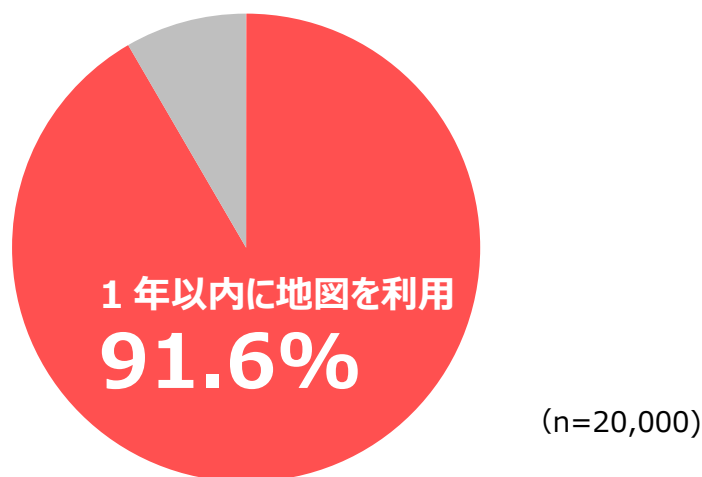
・「地図利用実態調査 2016」の詳細データ資料: <https://www.m-nws.zenrin.co.jp/fm/pub/form/research>

調査ハイライト

■この5年間で、約9割の人が1年以内に地図を利用。スマホ地図の利用が急伸！

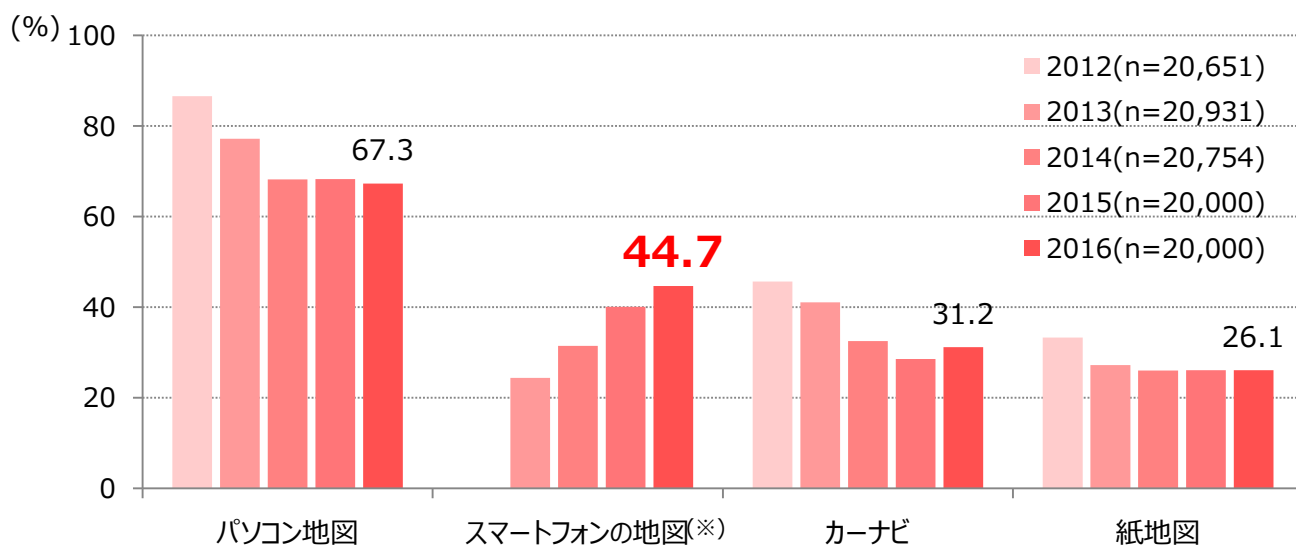
1年以内に地図を利用した人は91.6%にのぼり、調査を開始した2012年から継続して約9割の人が地図を利用しています。[図1]

図1 1年以内に何らかの地図を利用した人の割合（単一回答）



商品・サービス別にみると、スマートフォンの地図の利用は2013年から約20ポイント増加して44.7%で、スマートフォンの地図の集計を開始した2013年からほぼ倍増となりました。これは、2012年調査時のカーナビ（45.7%）と同水準で、スマートフォンの地図を利用するシーンが増えていることがうかがえます。一方、パソコン地図、カーナビ、紙地図の利用はここ3年ほぼ横ばいで、安定した利用があるようです。[図2]

図2 1年以内に利用したことがある地図関連の商品・サービス（複数回答）

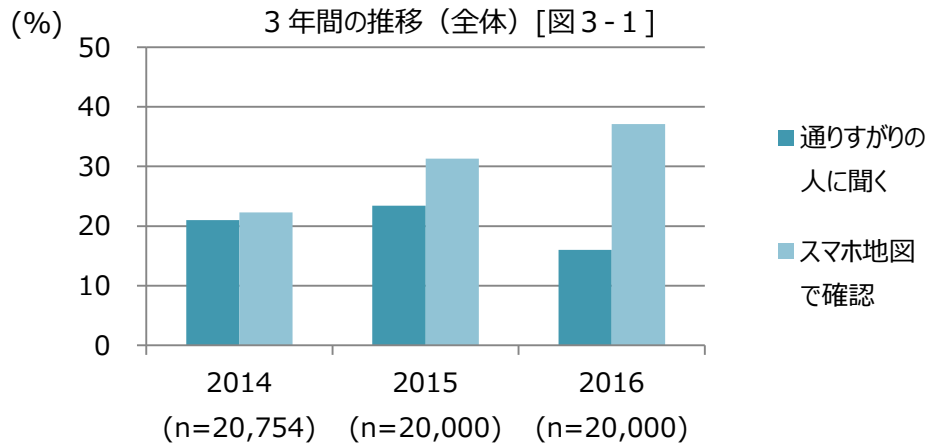


※スマートフォンの地図は、2012年調査時に聴取なし。

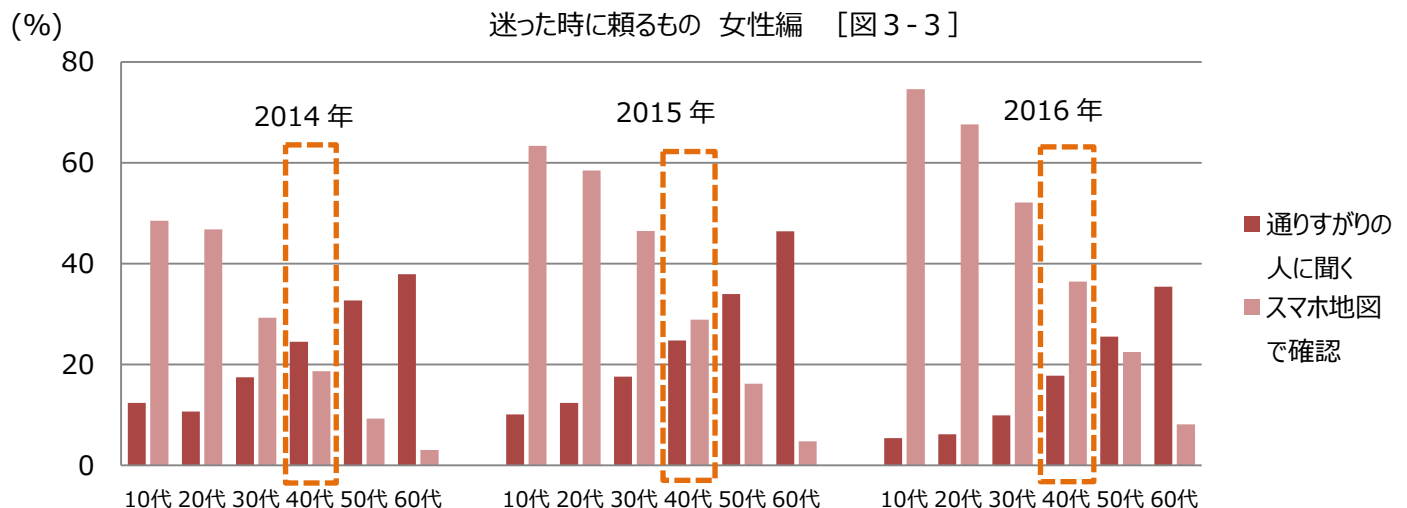
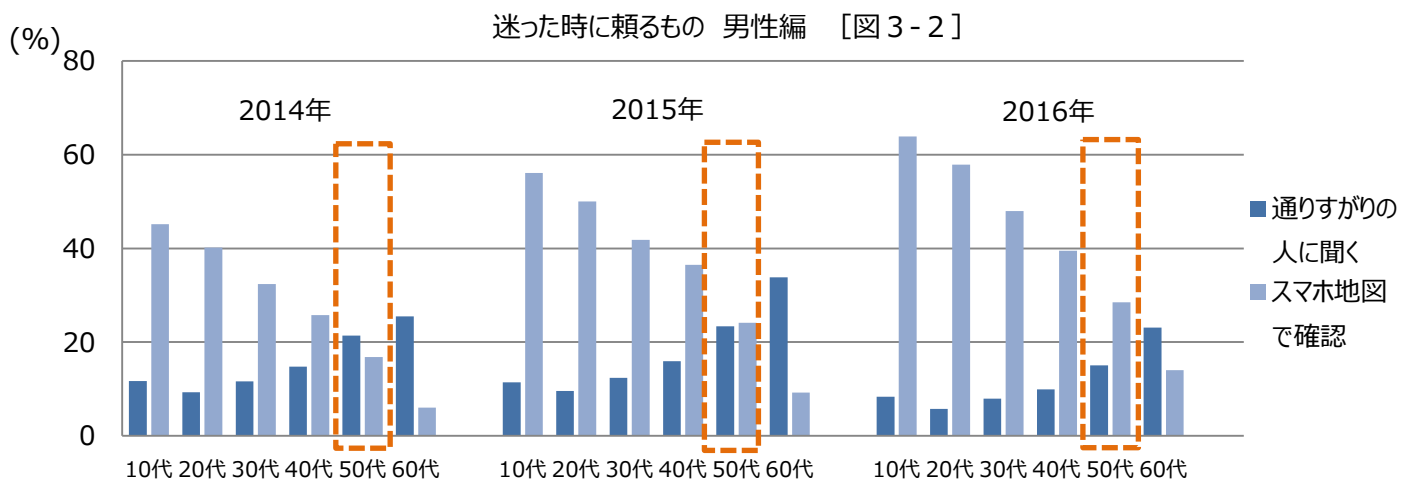
■道に迷った時にまず頼るもの、スマホ地図に頼る人が増加中！

道に迷った時にまず頼るものについて、上位2項目である「通りすがりの人に聞く」「スマートフォンの地図を確認する」の3年間の推移を比較しました。「通りすがりの人に聞く」が2015年から2016年にかけて減少している一方、「スマートフォンの地図を確認する」は3年続けて増加しています。〔図3-1〕

図3 「道に迷った時にまず頼るもの」のうち「人に聞く」「スマホ地図で確認」の3年間の推移



男女別でみると、「スマートフォンの地図で確認」より「通りすがりの人に聞く」が高い年代で、その差が縮まるもしくは逆転するという動きが見られます。例えば、50代男性は2015年に「スマートフォンの地図を確認」が逆転、2016年はその差が広がりました。40代女性でも同様の動きがみられています。〔図3-2、3-3〕

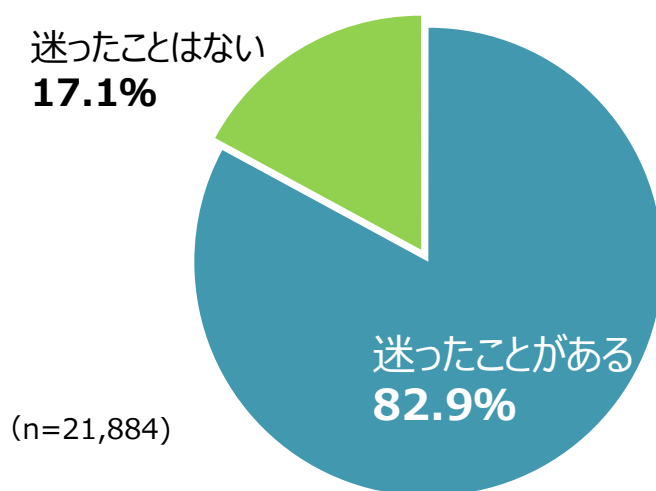


今回の「地図利用実態調査2016」では、特別企画として「道に迷う人・迷わない人」について調査しました。（調査名：「迷子実態調査2016」）

■大人になってから道に迷ったことがある人は82.9%！17.1%の人は道に迷ったことはない。

大人（18歳以上）になってから「道に迷ったことがある」人は82.9%にのぼりました。一方、「道に迷ったことはない」人が17.1%いることがわかりました。〔図4〕

図4	大人（18歳以上）になってから道に迷った経験（単一回答）
----	------------------------------



■道に迷う人の74.4%は、「自分は方向音痴」だと思っていない！？

道に迷ったことがある人の特徴を見てみると、25.6%は「自分は方向音痴」だと自覚している一方、残りの74.4%の人は、「自分は方向音痴」だと思っていないことがわかりました。〔図5〕

図5	道に迷ったことがある人の特徴（複数回答） （上位5項目を抜粋）
----	------------------------------------

